

一 争議発生ノ場所 本所區柳原所ニ丁目十九番地

平 田 硝子工場

二 争議発生年月日 昭和二年八月十日

三 事業ノ種類 硝子製造業

四 資本金 二百圓

五 工場主 平田八郎

六 使用勞働者数 男四二計四六名

七 争議参加人員 男三四名

八 争議ノ發生スルニ至リタル事情

臨時休業中ノ止着職工ノ十六名ニ對シテハ食事ヲ給シ居ルモ通勤職工ニ對シテハ何等ノ給與ヲ爲サザルヲ不公平ナリト主張スルモノアリテ、組合本部ヨリ淵東化学勞働

組合ニ應接ヲ依頼シ返ニ争議トナレリ

九 經過

本月五日ノ給料支出拂日ニ全職工ノ集レル際通勤工総域權之進ハ夏季休業中止着職工十六名ニ對シテハ食事ヲ給シツ、アル又及通勤者ニ對シ何等ノ給與ヲ爲サザルハ不公平ナリト唱へ自ら代表ト稱シテ工場ニ面會シ休業中ノ日給三分ノ一ヲ支給セラレ度キ旨ヲ申出シタルガ工場主ハ目下ノ經濟状態ニテハ到底手當支給ハ不可致ナリトテ之ヲ拒絶セラレタルヨリ通勤職工総域權之進、岡本亨、羽田藤市等中心トナリテ職工ノ糾合ニ努メタル結果漸ク相当ノ替成者ヲ得タルヲ以テ去ル七八ノ兩日ニ亘リ本所區柳原所ニ一三二